

美味しい地元の牛肉を子どもたちに 株トップファームが給食に牛肉提供

6月24日、町内の小中学校の給食で、地元の「トップファームグループ」で生産された牛肉を使った牛丼が出されました。今回の給食は、子どもたちに地元の美味しい牛肉を食べてもらいたいとトップファームグループ

からの無償提供によって実現したものです。佐呂間小学校では給食の前に、井上社長から、牛の種類や牛の様々な役割などについて話をいただきました。子どもたちは、牛が多くの役割を担っていることを聞いて驚いていました。そして、いよいよ待ちにまつた給食の時間。この日の献立は牛肉を堪能できる牛丼!!井上社長や社員の皆さんも児童たちと一緒に地元産の牛肉を味わいました。児童たちは美味しさに大満足の様子でした。



写真上…井上社長も児童と一緒に給食。写真中…牛の写真を見ながら牛のお勉強。写真下…みんなとっても美味しそうに牛丼を食べていました。

社会貢献活動

三和工業(株)が若佐保育所の施設整備

この度、三和工業(株)（北見市）の皆さんが若佐保育所の遊具補修、窓拭きを実施してくださいました。遊具の補修では、サビを落として明るく綺麗な色に塗り替え、点検・整備を行っていただきました。また、窓拭きでは高い場所や普段作業の行いづらい所まで汚れを

綺麗に拭き取っていただきました。若佐保育所の遊具は今まで以上に安全に遊べるようになり、窓もピカピカになりました。三和工業(株)の皆さんには以前にも社会貢献活動として、町施設を整備していただいています。大変ありがとうございました。



佐呂間漁業協同組合 『ホタテ無料配布』

佐呂間漁業協同組合がホタテの無料配布を7月23日に実施しました。組合職員と町職員で袋詰めした、約3kg（15枚程度）の美味しいホタテが自治会をとおして、各家庭に無料配布されました。この配布は、佐呂間漁業協同組合が町民の皆さんに明るい話題を提供しようと実施されました。多くの家庭でこの日の食卓にはホタテが上がったのではないのでしょうか。



第64回 佐高祭 テーマ：『Act↑ On』

第64回佐高祭が7月20日から21日にかけて行われました。今年のテーマは「Act↑On」。生徒一人ひとりが、それぞれの思いを胸に行動し、学校祭を作り上げました。

佐高祭といえば、毎年楽しみなのは何といっても「パフォーマンス」。各クラスが悩みながら考え、時間をかけ

て丁寧に作られた衣装や、小道具などを取り入れて見る人を楽しませるために工夫された振付は、笑いあり、迫力ありのものばかり。なかには、「オネエ」や「ゴールデンボンバー?」も踊っていて、会場を大いに盛り上げました。来年はどんなパフォーマンスが見られるか楽しみです。



1年A組：今年初めてのパフォーマンスと思えないほど、衣装・振付が工夫され、見ていて楽しいパフォーマンスでした。



2年A組：みんなが笑顔で楽しそうに踊っていました。難しい振付も揃っていて、来年のパフォーマンスが早くも楽しみです。



3年A組：衣装や小物にも力を入れているところがさすが3年生!!曲も多くの人が聞いてわかるもので会場を盛り上げました。



3年B組：衣装や振付にチアを取り入れ、元気に笑顔で踊りました。トリにふさわしく工夫されたパフォーマンスは圧巻でした!!